

# 2023年10月開催 セミナーのご案内【講師割引申込用紙】

※ この申し込み用紙は切り離さず、そのままお送り下さい。 FAX：03-5740-8766

※ 弊社HP (<https://johokiko.co.jp/>)よりお申し込み頂く場合は備考欄に 講師割引番号「C-704」 を記載して下さい。

<主催>  
**情報機構**

<https://johokiko.co.jp/>  
〒141-0032 品川区大崎3-6-4 トキワビル3階  
TEL：03-5740-8755 FAX：03-5740-8766  
mail req@johokiko.co.jp

☆ 日本とどう違うのか? という視点で各国の法制度を解説! ☆ 各国独自の国家基準、対象製品、実際の裁判例など幅広い情報を得ることができます!

## 【Zoom開催セミナー:見逃し視聴あり】<日本との比較で学ぶ> 日米欧中の製造物責任(PL)法制とリコール規制 — 法規制の概要と裁判例から最新改正動向まで —

大江橋法律事務所 大阪事務所 パートナー 小森悠吾 先生

●日時 2023年10月17日(火) 13:00-16:00  
●会場 会場での講義は行いません。

●受講料 【見逃し視聴なし】:1名36,300円(税込(消費税10%)、資料付)  
\*1社2名以上同時申込の場合、1名につき25,300円  
【見逃し視聴あり】:1名41,800円(税込(消費税10%)、資料付)  
\*1社2名以上同時申込の場合、1名につき30,800円

■講座のポイント:欧米から Product Liability Law が“輸入”されて約30年、我が国においても一定数の判例が累積し、日本法としての解釈の方向性が靡けながら浮かんできました。本セミナーでは、最新判例も含めた日本の製造物責任法の現在地をご説明し、それを起点に、“輸入元”である欧米の Product Liability Law との共通点・相違点、さらには、国家基準などの独自色もみられる中国の製造物責任関連法との共通点・相違点をご紹介します。また、製造物責任問題の予防の一つであるリコール(製品回収等)に関する規制等についても、日米欧中を横断的に学んでいただきます。

### ■講演プログラム

- |   |  |   |
|---|--|---|
| <p>1. はじめに — 世界各国における製造物責任</p> <p>2. 日本の製造物責任法の現在地</p> <p>1) 製造物責任法の概要</p> <p>2) 日本製造物責任法の論点(対象品、責任主体、欠陥、免責、賠償範囲、その他)</p> <p>3) 製造物責任法に関する裁判例</p> <p>3. 欧州の製造物責任法 — 日本の製造物責任法の故郷</p> <p>1) EC指令の概要</p> <p>2) 欧州製造物責任法の論点(対象品、責任主体、欠陥、免責、賠償範囲、その他)</p> <p>3) 欧州製造物責任法の改正動向</p> <p>4) 欧州製造物責任法に関する裁判例</p> | <p>4. 米国の製造物責任法 — 日本の製造物責任法の原点と未来</p> <p>1) Restatement (Third) of Tort の概要</p> <p>2) 米国各州における製造物責任訴訟と主な争点(対象品、責任主体、欠陥、免責、賠償範囲、その他 (discovery, class action 等))</p> <p>3) 米国製造物責任法に関する裁判例</p> <p>5. 中国の製造物責任関連法 — 規制と製造物責任</p> <p>1) 中国の製造物責任関連法の概要</p> <p>2) 中国製造物責任関連法の論点(対象品、責任主体、欠陥、免責、賠償範囲、その他)</p> <p>3) 中国製造物責任法に関する裁判例</p> <p>6. 製品回収(リコール)</p> <p>1) 製造物責任と製品安全・リコール規制(電化製品、食品、自動車、医薬品など)</p> | <p>2) 日本における製品安全・リコール規制</p> <p>a) 規制法令 b) 事故等の報告義務と実務対応</p> <p>c) リコール義務と実務対応</p> <p>3) 米国における製品安全・リコール規制</p> <p>a) 規制法令</p> <p>b) 米国における報告・リコール義務の特徴と留意点</p> <p>4) 欧州における製品安全・リコール規制</p> <p>a) 規制法令</p> <p>b) 欧州における報告・リコール義務の特徴と留意点</p> <p>5) 中国における製品安全・リコール規制</p> <p>a) 規制法令</p> <p>b) 中国における報告・リコール義務の特徴と留意点 —</p> <p>7. Tips</p> <p>1) その他の地域における製造物責任</p> <p>2) 付録(日米欧中の製造物責任・リコール規制比較一覧表)</p> |
|---|--|---|

WEBでの検索は→「情報機構 AB231040」



### <講師割引適用について>

- ・割引額は通常受講料金(税別)より、1名ご参加の場合 ¥10,000円引き  
2名以上参加の場合  
通常の同時申込割引から更に1名につき ¥2,000円引きとなります。
- ・割引の適用条件としましては、本申込用紙にて、fax申し込みされた方、弊社HPにて講師割引番号を記載の上、お申し込みを頂いた方に限らせていただきます。また場合によっては講師にご確認を取らせていただく場合がございますので、その点ご了承下さい。
- ・その他割引との併用はできません。

## 講師割引申込

本講座料金(税別)より ¥10,000 引き  
2名以上参加 更に ¥2,000 引き

### <申込要領> 以下ご了承の上、お申込み下さい

- お申込確認後、受講券、請求書、会場の地図等をお送り致します。(申込者数が最小催行人数に達していない場合、開催決定まで受講券等の発送を見合せて頂く場合がございます)
- 受講料のお支払い(銀行振込もしくは専用紙でのコンビニ・郵便局払い)は、原則としてセミナー開催日から1週間以内にお願ひいたします。後日になる場合は予定日をご明記ください。
- 申込後、ご都合により講習会に出席できなくなりました場合は、代理の方がご出席ください。止むを得ず欠席の場合、弊社事務局宛に下記ご連絡下さい  
※※原則、お電話での受付は致しかねます※※  
(受付時間9:00-17:00)。連絡先→ req@johokiko.co.jp  
弊社からの受領確認メールを持って受付完了とさせていただきます(弊社からのメールが翌営業日中迄にない場合はご一報下さい)。以下の規定に基づき、料金を申し受けます。  
※開催日から逆算して(土日・祝祭日除く)  
・講座3日前~4日前での欠席のご連絡:受講料の70%  
・講座当日~2日前での欠席のご連絡:受講料の100%
- 原則として銀行振込の場合領収証は発行致しません。振込手数料はご負担下さい。
- 最小催行人数に満たない場合等、事情により中止になる場合がございますご了承下さい。

※FAX番号はくれぐれお間違えの無い様お願い致します。

FAX：03-5740-8766、または、→ <https://johokiko.co.jp/>にてお申込み手続き下さい。

会社名	所属部課・役職等		
住所〒	TEL	FAX	
受講者①氏名	受講者① e-mail	見逃し視聴 <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし どちらかを選びチェック印☑を入れてください。 受講料が異なりますのでご注意ください。詳細は弊社ホームページへ 備考	
受講者②氏名	受講者② e-mail		
受講者③氏名	受講者③ e-mail		
上司氏名	上司e-mail	ご案内をご希望の場合は今後の案内方法にレ印を記入下さい(複数回答可) <input type="checkbox"/> e-mail <input type="checkbox"/> FAX <input type="checkbox"/> 郵送	
ご連絡頂いた、個人情報は弊社商品の受付・運用・商品発送・アフターサービスのため利用致します。今後のご案内希望の方には、その目的でも使用致します。今後のサービス向上のため「個人情報の取扱に関する契約」を締結した外部委託先へ、個人情報を委託する場合があります。個人情報に関するお問合せ先 <a href="mailto:policy@johokiko.jp">policy@johokiko.jp</a>			